

漂流する介護福祉士の資格取得問題

介護福祉士の資格取得方法が2015(平成27)年度から変わる予定ですが、これを1年延期しようという法案が今年2月、国会に提出されました。変更により資格取得のハードルが上がると、不足している介護人材がさらに不足するとの心配もああります。本紙はこれまで社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士の国家試験結果発表の時期に合わせて、合格者を祝う特集を組んできましたが、今年はこの問題を考えてみます。

今じゃなごじよ

介護福祉士の資格取得方法を15年度から一元化するのを1年延期する案が今年1月28日、突如、「資格取得のハードルを

上げると介護への入職意欲をそそぐ」という懸念があるからだ。厚生労働省の担当者は「与党の強い要請があった。青天のへきれきであり、苦渋の決断だった」と釈明する。延期案は医療・介護改革の一括法案に盛り込まれ、4月1日に審議が始まった。法案は、介護の労働力確保を検討して要する措置を講じることと求める。



例やごい手の初任者研修の様相

人材確保が専門性が

となった。養成施設側には不満が残ったが、当時の厚労省は「すべての人が一定の教育プロセスを経て国家試験を受けることで一元化する」と説明した。

入職意欲そぐ要因

研修は「その半分もいかず、残り半分は入職意欲をそぐ要因が、13年度から初任者研修にあると見られる」と見られる。東京など都市部で介護事業を展開する(株)やさしは、初任者研修は子育てを終えた女性などが気軽に受ける研修ではない。切羽詰まって職を求めると、特に男性に受講が増えていると見られる。初任者研修は2級と同様に、入職意欲をそぐ要因が、どちらにあるかは不明だ。

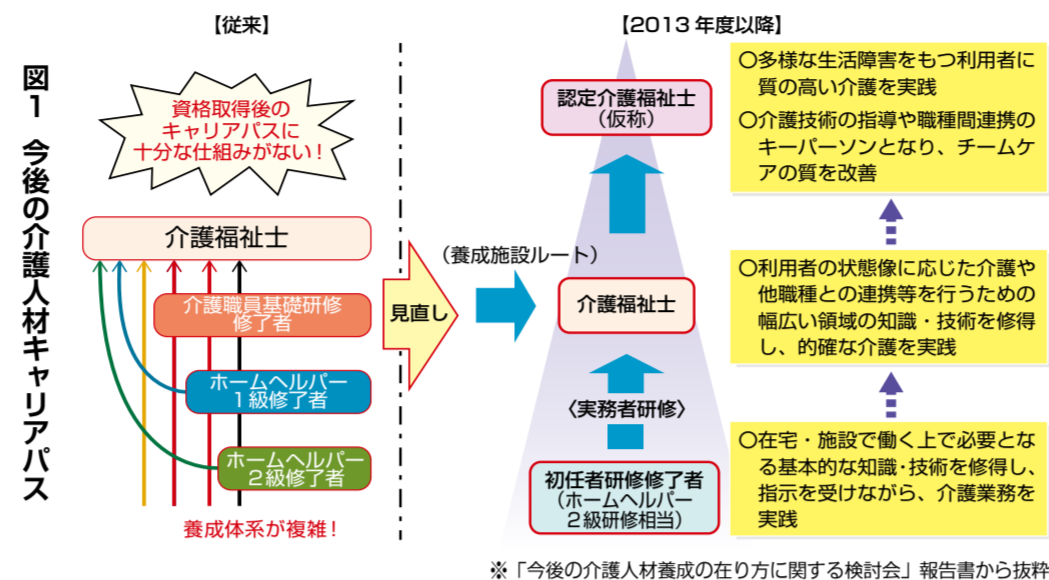
雇う側の格差問題

人材不足の要因は、人材養成の仕組みだけにあるわけではない。介護労働安定センターの調査によると、年間離職率が10%未満の施設は約半分、30%を超す施設は約半分の格差がある。

悩める養成施設

「学生を裏切ることになり、到底説明できない。延期に反対だが、試験を課したら学校が生き残れない。延期に賛成を受けるとなると、最大でも20万円超で済む。養成ルートの人と実務者研修の人を同じ介護福祉士とすることは、もう止めるべきだ。養成施設側からは、介護福祉士を第一種、第二種のように分けることを望む意見も飛び交う。「介護職に就く人を増やす動機付け」の二つの使命を背負って誕生した介護福祉士は、今もなおこの使命から逃れられずもがいている。

年	月	出来事	内閣
2004	6	厚労省「介護福祉士試験の在り方等介護福祉士の質の向上に関する検討会」(江草安彦座長)が報告書 →養成施設の卒業生が受験資格を取得する方法に統一することを検討	小泉
	7	社会保障審議会介護保険部会「介護保険制度の見直しに関する意見」 →「介護職員の任用資格は将来的には介護福祉士を基本とすべき」	
2005	6	改正介護保険法が成立 →予防を重視、地域支援事業創設	安倍
	4	介護職員基礎研修がスタート	
2006	7	厚労省「介護福祉士のあり方及びその養成プロセスの見直し等に関する検討会」(京極高宣座長)が報告書	安倍
	12	社会保障審議会福祉部会(岩田正美座長)が「介護福祉士及び社会福祉士制度の在り方に関する意見」	
2007	6	訪問介護大手コムの不正発覚	福田
	8	厚労省、福祉人材確保指針を初改定	
2008	11	改正社会福祉士及び介護福祉士法が成立 →12年度から介護福祉士の資格取得方法を一元化	福田
	5	介護従事者処遇改善法が成立	
2009	8	EPAによるインドネシア人介護福祉士候補者(第1陣)来日	麻生
	9	米国の投資銀行リーマン・ブラザーズ破たん、日本でも雇用情勢悪化 政府、追加経済対策を発表「介護報酬プラス3%アップ」	
2009	4	介護報酬、初のプラス改定(介護福祉士の配置を加算で評価)	鳩山
	5	EPAによるフィリピン人介護福祉士候補者(第1陣)来日	
2009	10	政府が緊急雇用対策発表、介護雇用プログラムを創設	鳩山
	10	全額国費による介護職員処遇改善交付金スタート(11年度末まで)	
2011	1	厚労省「今後の介護人材養成の在り方に関する検討会」(駒村康平座長)が報告書	菅
	6	改正社会福祉士及び介護福祉士法が成立(介護保険法との一括改正) →一元化を15年度から延期	
2012	4	介護報酬に介護職員処遇改善加算を創設(交付金の効果継続)	野田
	4	介護職員実務者研修がスタート	
2013	4	介護職員初任者研修がスタート	安倍
	2	改正社会福祉士及び介護福祉士法提出(医療法、介護保険法などとの一括改正) →一元化を16年度から延期へ	



量と質二つの使命

介護福祉士は、08年7月成立の社会福祉士及び介護福祉士法による国家資格だ。「介護職に就く人を増やす動機付け」と「専門性の担保」という二つの使命を背負って誕生した。

資格取得の条件を高くすると、入職者が集まらなくなる。養成施設側は「量も質も大切」と、この二つの使命を背負って誕生した。

曲折を経た一元化

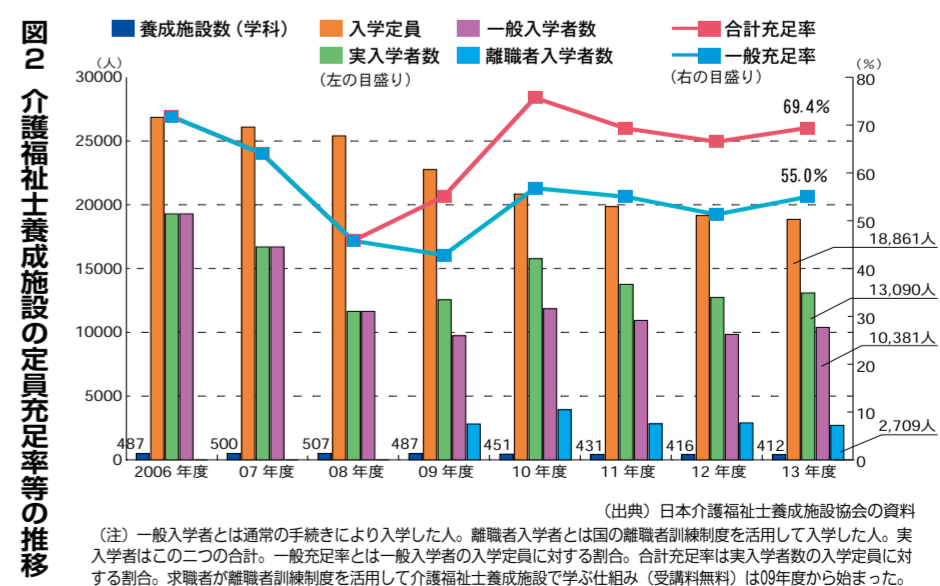
予言は的中した。その後の検討会、審議会では「量も質も大切」と、この二つの使命を背負って誕生した。養成施設側は「量も質も大切」と、この二つの使命を背負って誕生した。



至誠特養ホームに勤める矢野さん(左端)

もう時間がない

改正法が成立し、一元化の延期が決定した。養成施設側は、それがやがて決まると後をどうするか。人材確保を検討し、その結果を反映した改正法案を来年の通常国会に提出する。養成施設側は、それがやがて決まると後をどうするか。人材確保を検討し、その結果を反映した改正法案を来年の通常国会に提出する。



【出典】日本介護福祉士養成施設協会資料
(注)一般入学者とは通常の手続きにより入学した人。離職者入学者とは国の離職者訓練制度を活用して入学した人。実入学者はこの二つの合計。一般充足率は一般入学者の入学定員に対する割合。合計充足率は実入学者数の入学定員に対する割合。求職者が離職者訓練制度を活用して介護福祉士養成施設で学ぶ仕組み(受講無料)は09年度から始まった。